

オ 新庁舎整備についての質問

No.	質問	回答
1	基本設計者選定の詳しい経緯を知りたい。	<p>千葉県ホームページにおいて、基本設計者の選定手続きについて公表しています。</p> <p>http://www.city.chiba.jp/zaiseikvoku/shisan/kanzai/kihonsekkei.html</p>
2	新庁舎整備の事業費298億円について、今後どのように検討していく予定か。	<p>「新庁舎整備基本計画」(平成27年6月策定)では、調査・設計費、建設工事費等を含む概算事業費として298億円を算定しております。</p> <p>平成28年度から29年度にかけて行う基本設計において、建物構造や形状、諸室配置の検討を行うとともに、上記事業費について精査してまいります。</p>
3	施工にあたり地元企業への配慮は検討しているか。	<p>「政府調達に関する協定」(平成7年条約第23号)をふまえ、今後、事業実施段階に進んだ場合、検討してまいります。</p>
4	将来人口推計を前提にしたとき、本庁舎、区役所、保健福祉センターの機能分担を踏まえ必要床面積はどのように想定したのか。	<p>平成27年4月時点における本庁舎、中央コミュニティセンター及びポートサイドタワーに勤務する職員数をもとに新庁舎の規模を49,000㎡としました。</p> <p>将来人口推計は、新庁舎の規模の算定基礎とはしておりませんが、「新庁舎整備基本構想」(平成26年11月策定)において定める、新庁舎整備の基本理念の第1において、人口構成や社会ニーズなど将来の変化に柔軟に対応できるような新庁舎整備を進めていくこととしております。「新庁舎整備基本構想」第6章 新庁舎整備の基本理念 http://www.city.chiba.jp/zaiseikvoku/shisan/kanzai/chosha/documents/1-1kousou.pdf</p>
5	今回のシンポジウムのテーマは、防災の観点が強かった。企業・団体が市役所周辺に集積しているメリットもあるが、リスクもある。リスク分散についての考え方は。	<p>防災対策の視点からリスク分散については「千葉県地域防災計画」において、市総合防災拠点の本部施設は市役所、代替機能はポートサイドタワー12階会議室としており、代替施設・設備の機能強化に努めることとしています。</p>

No.	質問	回答
6	<p>海拔が低い埋め立て地なので、津波にどう対応するのか。</p>	<p>東京湾口に10mクラスの津波が襲来した場合の浸水予測では、沿岸部の防潮堤の高さを下回ることから、浸水被害は見込まれていません。</p> <p>「新庁舎整備基本構想」第5章2(1)津波に対するリスク http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/kanzai/chosha/documents/1-1kousou.pdf</p>
7	<p>新庁舎整備着手の判断が平成29年度になる理由及び庁舎整備を進めない場合の対応は。</p>	<p>平成28年度から29年度にかけて行う基本設計において、事業費の精査を行うとともに、事業手法の選定を行い、その結果を踏まえ、基本設計以降の事業展開について判断し、新庁舎整備を進めない場合の対応も併せて検討してまいります。</p>
8	<p>既存本庁舎の一部を後世に残すため保存できないか。</p>	<p>現在、既存建物は解体撤去することで新庁舎整備の検討を進めております。</p>
9	<p>庁舎敷地の液状化、断層など、災害リスクの有無は。また災害時の道路閉塞、沿線火災、液状化リスク等、道路ネットワークの確保はされているか。</p>	<p>本庁舎敷地は自然災害に関わる様々なリスクがあることを認識した上で、これらのリスクへの対応方針を「新庁舎整備基本構想」において定めています。</p> <p>「新庁舎整備基本構想」資料編 http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/kanzai/chosha/documents/1-1kousou.pdf</p> <p>市役所周辺の道路ネットワークについては、国道357号などが緊急輸送道路として指定されており、大規模災害が起きた場合、応急対策活動を広域的に実施するため各拠点を結ぶ重要な路線となります。</p>
10	<p>今後も新庁舎のシンポジウムは開催する予定か。</p>	<p>平成29年度に開催する予定です。</p>
11	<p>屋上ヘリコプターの着陸場所は対応する予定か。</p>	<p>本市消防局等の関係機関と協議を行い、設置の可否を検討してまいります。</p>
12	<p>災害時のトイレはどのような計画になっているか。</p>	<p>非常時においても本庁舎の業務継続性を確保するよう、上下水道が断絶した際にも利用できるトイレについて検討してまいります。</p>

No.	質問	回答
13	千葉市の歴史や文化、また「みどりと水辺の都市宣言」を想起させる市役所エントランスを計画しているか。	建物のデザインについては、基本設計で検討してまいります。
14	地震被害については、どのくらいの被害想定をしているのか。	本市の地震被害については、東京湾北部地震(マグニチュード7.3)が発生した場合、震度6強の揺れが想定されています。 （千葉県ハザードマップ http://www.city.chiba.jp/other/i_hazardmap/index.html） なお、本庁舎は本市の総合防災拠点であるため、構造体や設備の耐震安全性については、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」による、最も安全性の高い耐震性能を確保するものとします。
15	新庁舎は、庁舎機能と耐久性について何年間保持することを想定しているか。	新庁舎の使用期間について具体的な年数は想定していませんが、長期間にわたって利用することを想定し、「新庁舎整備基本構想」において定める、新庁舎整備の基本理念の第1において、人口構成や社会ニーズなど将来の変化に柔軟に対応できるような新庁舎整備を進めていくこととしております。
16	LGBTの方へのトイレの配慮は予定しているか。	LGBTの方を含め、多様な利用者に配慮した庁舎をめざし、今後具体的な検討をして参ります。
17	木材の活用は考えているか。	「千葉市内の公共建築物等における木材利用促進方針」に基づき、活用を検討してまいります。 （https://www.city.chiba.jp/keizainosei/nosei/center/keieishien/toshi-nouson/mokuzairiyou.html）
18	新庁舎整備の情報がでているウェブやリーフレットなどがあったら教えてほしい。	新庁舎整備の検討状況は、千葉県ホームページをご覧ください。 （http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/kanzai/chosha/index.html）
19	千葉市の中心として庁舎を整備するとのことだが、どのような庁舎整備を考えているか。	市政運営の拠点として、また、総合防災拠点として必要となる機能を果たし、市民の暮らしを支えるため、新庁舎整備に向けた取り組みを進めて参ります。